

日本の廃道

The **Obsolete** Road in Japan

第 **80** 号

第一部

セピア色のポートレート

● 木曾御料林絵葉書 (by 受付)

新企画

● 物欲之碑 第一基・デジタルマップメーカー (by TUKA)

● 勝手に 奈良県近代化遺産総合調査月報

第二部へ



使われなくなった道を敢えて使い、
通れなくなった道を敢えて通る。
そんな道とのつきあい方に魅力を感じる人々“オブローダー”のための情報誌。
それが「日本の廃道」である。

同時に、
道としての役目を終えた廃道に、
なにがしかの価値を見いだそうとする試みでもある。

時とともに失われた物は取り戻せないが、
失う前に、出来ることがある。
この日本を陰から支えてきた老兵たちに、光を当てたい。
そこに息づく想いを、伝えたい。

「日本の廃道」編集部



奈良県・大峯鉾山坑口



奈良県吉野郡天川村観音峯山に大正7年頃開坑された鉾山。総延長22km強の搬出索道に、煉瓦積み坑口を築いたほど力が入った鉾山だったが、実質的にはわずか3年間しか稼業しなかった。深山に咲いた徒花である。

※本年12月13日探索のため紹介記事が間に合いませんでした。詳細は次号を。[nagajis]